

(別表第4)

第三セクター情報公開資料

1 第三セクター名称等									
名称		にしめ物産 株式会社			電話番号	0184-33-4260			
所在地		秋田県由利本荘市西目町沼田字新道下1112番地2			FAX番号	0184-33-4266			
設立年月日		平成7年4月14日			HPアドレス	http://eki.nisime.net/			
2 資本金		30,000千円	市出資金	10,000千円	市出資割合	33.3 %			
3 事業内容		1. 道の駅「にしめ」関連施設の管理運営(「ふるさと資源活用センター」(売店、レストラン)等 2. 道の駅「にしめ」に係る受託事業(駐車場、トイレ、休憩施設等の維持管理) 3. 上記に関する一切の事業							
4 財務状況(令和6年3月31日現在)									
貸借対照表から	項 目	金 額 (千円) 税抜			損益計算書から	項 目	金 額 (千円) 税込		
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度
	総資産	61,257	65,578	65,867		総収入(売上高+営業外収益+特別利益)	107,731	138,894	134,653
	負債	8,435	9,081	9,266		(内市からの補助金・指定管理料)	4,065	3,136	3,057
	(有利子負債)	3,810	3,114	4,640		経常利益	△ 1,368	3,859	288
	純資産	52,822	56,497	56,602		当期純利益	△ 1,552	3,675	104
	利益剰余金	22,822	26,497	26,602		減価償却前当期利益	△ 708	4,493	104
5 役職員の状況(令和6年3月31日現在)									
取締役数(うち市出向者・退職者)		4 (退 0)		正職員数(うち市出向者・退職者)		5 (退 0)			
6 第三セクターへの関与の状況(単位:千円 税込み)									
(1) 公的支援(令和6年3月31日現在)									
項 目		前々年度	前年度	本年度	備考(目的、内容、算出根拠等)				
①補助金(助成金)		1,000	385	298	指定管理施設等エネルギー価格高騰対策事業費補助金				
②利子補給		0	0	0					
③税の減免額		0	0	0					
④その他		0	0	0					
小 計		1,000	385	298					
⑤損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0					
⑥出資金、低金利貸付等に伴う機会費用		0	0	0					
小 計		0	0	0					
合 計		1,000	385	298					
【参考】指定管理料(税込)		3,065	3,065	3,065	道の駅周辺施設				
(2) その他(令和6年3月31日現在)									
項 目		前々年度	前年度	本年度					
①損失保証契約に係る債務残高		0	0	0					
②貸付金残高		0	0	0					
③出資金(増資等)		0	0	0					
合 計		0	0	0					
7 添付資料 貸借対照表、損益計算書									

※本資料は、第29期決算報告書(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)に基づいて作成したものである。

決 算 報 告 書

(第 29 期)

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

にしめ物産 株式会社

由利本荘市西目町沼田字新道下 1 1 1 2-2

2023 年 5 月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが 5 類に移行し、これまでの行動制限が撤廃され、本格的なポストコロナ時代が到来した。人出の増加とともにレジャー需要やインバウンド需要は国内消費をけん引する形で景気回復を後押し、自動車生産の復調は国内景気を下支えた。他方、原材料価格や、生活必需品の高止まり、慢性的な人手不足などは景気を下押しする要因だった。加えて厚労省が公表した昨年 10 月の毎月勤労統計によると、実質賃金が 19 ヶ月連続でマイナスになるなど、依然として消費環境には厳しさが見られた。

このような中、にしめ物産令和 5 年度の経営状況は、販売部門については物産館、直売部門合せ、対前年度比は 97.1%マイナス 2.9%の落ち込みとなっております。この落ち込みの要因としては、物産館は前年度までコロナによる売上落ち込み対策の一環として国、県、市が実施いたしました買い物補助券や、買い物プレミアム券の終了による落ち込みが主なものとみております。

直売部門に於いては、異常気象による高温障害により、地元産西目ワイ化リングの不作が主な要因とみており、販売部門全体としては一般管理費 2 名新規採用社員の人件費増も併せマイナスの要因となっております。

これらの結果をもとに、6 年度は販売戦略として物産館は、夏、冬の贈答品の積極的な売り込み、宣伝、直売部門においては、県外産も含めた産直品の販売数量の増量、とれたて地元産の鮮魚の販売等をめざし、利用客に喜んで足を運んでいただける魅力ある道の駅づくりを考えており、社員一同これまで以上に頑張っていく所存であります。

株主、役員の皆様方にはこれまで以上に、ご指導、ご支援を賜ります様宜しくお願い申し上げます。

貸借対照表

にしめ物産 株式会社

令和 6年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 56,218,668】	【流 動 負 債】	【 4,625,664】
現 金 及 び 預 金	49,492,191	買 掛 金	3,939,026
売 掛 金	1,480,079	未 払 費 用	341,131
商 品	4,655,987	未 払 税 金	184,000
未 収 入 金	589,500	預 り 金	161,507
立 替 金	911	【固 定 負 債】	【 4,640,000】
【固 定 資 産】	【 9,648,501】	長 期 借 入 金	4,640,000
(有 形 固 定 資 産)	(8,113,528)	負 債 合 計	9,265,664
建 物 付 属 設 備	7,588,768		
設 備 造 作	4,160		
構 築 物	347,208	純 資 産 の 部	
車 両 運 搬 具	1	【株 主 資 本】	【 56,601,505】
工 具 器 具 備 品	76,723	資 本 金	30,000,000
一 括 償 却 資 産	96,668	(利 益 剰 余 金)	(26,601,505)
(無 形 固 定 資 産)	(179,768)	利 益 準 備 金	840,000
電 話 加 入 権	179,768	そ の 他 利 益 剰 余 金	25,761,505
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(1,355,205)	別 途 積 立 金	5,000,000
出 資 金	35,434	繰 越 利 益 剰 余 金	20,761,505
リ サ イ ク ル	8,600	純 資 産 合 計	56,601,505
保 険 積 立 金	1,311,171	負 債 ・ 純 資 産 合 計	65,867,169
資 産 合 計	65,867,169		

損益計算書

にしめ物産 株式会社

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
【売 上 高】 物 産 売 上 高 直 売 所 売 上 高 印 紙 等 売 上 高 た ば こ 売 上 高 露 天 売 上 【売 上 原 価】 期 首 棚 卸 高 物 産 仕 入 高 直 売 所 仕 入 高 印 紙 等 仕 入 高 た ば こ 仕 入 高 露 天 仕 入 高 ＊ ＊ 合 計 ＊ ＊ 期 末 棚 卸 高 【販売費及び一般管理費】 【営 業 外 収 益】 受 取 利 息 受 取 家 賃 委 託 料 収 入 受 取 配 当 金 雑 収 入 【営 業 外 費 用】 支 払 利 息 割 引 料 委 託 人 件 費 イ ベ ン ト 費 雑 損 失 【特 別 損 失】 固 定 資 産 廃 棄 損		53,229,298	119,770,080
		59,971,091	
		4,580,902	
		1,791,719	
		197,070	
		4,540,116	92,881,196
		38,478,491	
		48,829,914	
		4,235,300	
		1,388,350	
売上総利益金額 営業損失金額 経常利益金額 税引前当期純利益金額 法人税、住民税及び事業税 当期純利益金額		65,012	
		97,537,183	
		△4,655,987	
			26,888,884
			37,646,312
			△10,757,428
		904	14,882,739
		5,150,000	
		7,083,300	
		100	
		2,648,435	
		65,547	3,837,128
		3,634,357	
		105,860	
		31,364	
			288,183
			1
			288,182
			184,000
			104,182

販売費及び一般管理費

にしめ物産 株式会社

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
給 与 手 当		16,827,112	
雑 給		493,592	
賞 与		1,672,600	
退 職 金		1,224,587	
法 定 福 利 費		2,051,724	
福 利 厚 生 費		855,286	
衛 生 料		704,436	
旅 費 交 通 費		58,714	
通 信 費		803,611	
交 際 費		162,000	
保 守 点 検 料		1,064,294	
損 害 保 険 料		275,848	
修 繕 費		144,990	
水 道 光 熱 費		2,841,420	
消 耗 品 費		800,866	
租 税 公 課		1,160,749	
荷 造 発 送 費		649,887	
包 装 材 料 費		971,140	
事 務 用 品 費		266,358	
広 告 宣 伝 費		176,089	
支 払 手 数 料		998,384	
諸 会 費		115,350	
新 聞 図 書 費		44,800	
車 輜 費		244,661	
リ ー ス 料		1,908,286	
会 議 費		4,480	
警 備 料		286,440	
雑 費		838,608	
合 計			37,646,312

株主資本等変動計算書

にしめ物産 株式会社

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

単位：円

株主資本

資本金	当期首残高及び当期末残高	30,000,000
-----	--------------	------------

利益剰余金

利益準備金	当期首残高及び当期末残高	840,000
-------	--------------	---------

その他利益剰余金

別途積立金	当期首残高及び当期末残高	5,000,000
-------	--------------	-----------

繰越利益剰余金	当期首残高	20,657,323
---------	-------	------------

当期変動額	当期純利益	104,182
-------	-------	---------

当期末残高	20,761,505
-------	------------

利益剰余金合計	当期首残高	26,497,323
---------	-------	------------

当期変動額	104,182
-------	---------

当期末残高	26,601,505
-------	------------

株主資本合計	当期首残高	56,497,323
--------	-------	------------

当期変動額	104,182
-------	---------

当期末残高	56,601,505
-------	------------

純資産合計	当期首残高	56,497,323
-------	-------	------------

当期変動額	104,182
-------	---------

当期末残高	56,601,505
-------	------------

個別注記表

にしめ物産 株式会社

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

売価還元法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）は定額法）を採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式） 600株

当期増加株式数（発行済普通株式）

当期減少株式数（発行済普通株式）

当期末株式数（発行済普通株式） 600株

前期末株式数（発行済優先株式）

当期増加株式数（発行済優先株式）

当期減少株式数（発行済優先株式）

当期末株式数（発行済優先株式）